



一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校

今成小だより



令和6年5月1日発行

さわやかな5月の風の中で

風薫る5月となりました。校庭では体育の授業（集団行動や体づくり運動・短距離走）に一生懸命に取り組む子どもたちの姿が見られます。

今は何をすることもよい季節。新しいことをどんどん吸収し、日々伸びてゆく子どもたちは、笑顔も多く、学校全体に喜びがあふれているようです。今年度の順調なスタートをきっかけに、楽しく充実した1年となることを願っています。



今年度、多くの学級の体育授業に、体育科教育に明るい教諭が登場します。

「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校」を目指します

一人一人が…学校教育の基本は、一人一人へのあたたかいまなざしにあると思います

安心して…いじめやトラブルのない環境、ほっとできる環境が必要です

自分のよさを発揮…自分のよさを知りそれを生かせる人は幸せな人だと思います。子どもたちにはそうなってほしい。そのためには、小学校段階から自分も周囲の人もお互いのよさを認め、高め合う場所が大切でしょう。学校がそのような場となるように努めてまいります。

「なかよしルーム」を開設します

幸先がよければこの1年に期待が持てます。この調子で子どもたち全員が目標達成することを願っています。

しかし、そうは言っても、人の調子は日によって違います。得意なものがあれば苦手なものもあります。また、日によって心が閉じ気味になることがあっても不思議ではありません。毎日の授業でわからないことが続くのは、本当に苦しいものです。

そこで、今年度、新たに学習支援室、通称「なかよしルーム」を開設することといたしました。実情として人的側面も施設・設備面も十分ではありません。しかし、困っている子どもを早く手助けしたいという教職員の熱意により5月中に開設の運びとなりました。詳細は今後の通知によりますが、保護者と担任、専門教員の面談から始まり、学習内容や支援方法などの検討の後、教育支援開始となります。「一人一人が安心して自分のよさを発揮できる学校」に向けた今成小の新たな挑戦です。



昇降口から一番近い教室が「なかよしルーム」です。

ほめて認めて、叱って諭し、また、ほめて伸ばす